

躑躅ヶ崎の丘に立ち

1.

夕刻に 静まる水面打ち始め  
耳を優しくくすぐった  
更紗織りなす水の紋(あや)  
沼のしじまに眠る恋

躑躅ヶ崎の 丘に立って  
雨の香りに 想いを馳せ

あなたは 光の泉

2.

冬枯れの 花山染める赤い雲  
願い叶わぬ慰めは  
いつかふたりの足跡に  
夢が運んだ春紫

躑躅ヶ崎の 丘で待って  
雨の夕映 捧げた祈り

あなたは 痛みの滴

愛に生き 命絶え  
下弦の月に青く溶けて 包まれる